

# NPO法人さがみはら地球温暖化対策協議会 アースクールさがみはら

合計136 (令和7年3月1日現在)  
個人48名 事業者52社 団体36団体

## 地球温暖化を防ぐため講座を実施しました！

### 公民館など

- ◆星が丘公民館 7月31日(水)  
夏休み体験教室 環境講座  
「地球温暖化防止〇×クイズとソーラーランタン作り」
- ◆清新公民館の事業 8月8日(木)  
「簡単ソーラークッカー工作 太陽でケーキを焼こう」
- ◆二本松子育て広場 11月1日(金)  
二本松こどもセンター  
「地球温暖化防止〇×クイズと  
ソーラーランタン工作」



### 小学校 (NPO法人アース・エコとの共同事業)

- ◆当麻田小学校 10月16日(水)  
身の回りのエネルギーから環境を考えよう  
(ソーラーオルゴール工作)
- ◆相武台小学校 12月10日(火)  
ソーラーオルゴールを鳴らして温暖化防止



### エコパークさがみはらとの連携

- ◆日産わくわくエコスクール 7月26日(金)  
(担当：日産自動車(株)相模原部品センター)
- ◆ダンボールでソーラークッカー工作 8月5日(月)  
「太陽光でケーキを焼こう」  
(担当：太陽光発電所ネットワークPVさがみはら)



地球温暖化対策をテーマにした講座を公民館や学校、自治会などに何って実施します。ぜひ、お申し込みください。  
『暮らしの中で実践できる温暖化対策のお話』  
『ソーラークッカー、ソーラーランタン、ソーラーオルゴールなどの楽しい工作教室』  
『地球温暖化クイズ、ジャンボかるた大会』など  
詳細は下記までお気軽にお問い合わせください♪

### 会員募集中

アースクールさがみはら(NPO法人さがみはら地球温暖化対策協議会)に入会して、温暖化対策と一緒に取り組みませんか？市外の方の入会も可能です。当協議会は脱炭素に向けた活動を活性化するために、新たに賛助会員、学生会員の募集を開始しました。ぜひ、ご入会をお待ちしております。

正会員	個人	1口	1,000円(1口以上)
	事業者・団体	1口	1,000円(2口以上)
賛助会員	個人	1口	2,000円(1口以上)
	事業者・団体	1口	2,000円(5口以上)
学生会員	個人	1口	500円(1口以上)
	団体	1口	500円(2口以上)

NPO法人 さがみはら地球温暖化対策協議会  
アースクールさがみはら

〒252-0236 相模原市中央区富士見1-3-41  
エコパークさがみはら(相模原市立環境情報センター)内  
TEL/FAX: 042-753-9550  
Eメール: info@s-ontaiyou.jp  
HPアドレス: http://www.s-ontaiyou.jp/



ホームページ



# さがぼー通信

第21号  
発行日  
令和7年3月

NPO法人 さがみはら地球温暖化対策協議会  
アースクールさがみはら  
〒252-0236  
相模原市中央区富士見1-3-41  
エコパークさがみはら  
(相模原市立環境情報センター)内  
電話/ファクス 042-753-9550  
Eメール info@s-ontaiyou.jp  
●http://www.s-ontaiyou.jp/

アースクールさがみはら(NPO法人さがみはら地球温暖化対策協議会)は個人・事業者・団体・市が連携・協力しながら、日常生活に起因する温室効果ガスの排出削減などのために必要な対策の協議や活動を実施し、地域の地球温暖化対策を推進していきます。

NPO法人さがみはら地球温暖化対策協議会の愛称が決定しました！！

どうぞよろしくお願いいたします！！



# アースクールさがみはら

NPO法人さがみはら地球温暖化対策協議会

当協議会では市民、事業者、団体、市民、市のみなさんと連携してCO<sub>2</sub>の排出を減らし、地球温暖化を防ごう！と呼びかけています。今回、NPO法人化記念事業として、市民に親しまれる協議会の愛称を募集しました。令和6年6月23日(さがみはら環境まつり)から募集を開始し、8月31日の締め切りまでに全国から185作品のご応募をいただきました。当協議会で厳正な審査を行い、最優秀作品は以下の通り決定いたしました。最優秀賞に選ばれた作品「アースクールさがみはら」をNPO法人さがみはら地球温暖化対策協議会の愛称とし、これからも市民の皆様にも長く愛され、親しんで一緒に活動してもらえる協議会を目指してまいります。ホームページに「アースクールさがみはら」の愛称について掲載いたしましたのでご覧ください。

当協議会の  
愛称募集に  
多くのご応募を  
ありがとうございました！

市民のみなさんひとりひとりの  
行動が明日を変えていきます！！  
アースクールさがみはらと一緒に  
クールな明日をめざしましょう！！

## 1 最優秀作品 「アースクールさがみはら」 作者：吉田慶嗣さん(秋田県在住)

## 2 愛称の趣旨説明(作者)

「みんなの行動で地球温暖化を防ごう！」という協議会のテーマを「アースクール」という言葉に込め、語尾に「さがみはら」を付けてネーミングしたものです。「アースクール」は日本語の「明日、来る」にも通じ、みんなの温暖化対策の行動によってさわやかな地球が将来必ず見られる様子をイメージしたのもあります。

## 3 選定理由

名前から相模原市の温暖化対策をイメージすることができ、趣旨説明にもある「明日、来る」は私たちの行動によって、さわやかな将来が必ず見られるという前向きで親しみやすい愛称である。

### NPO法人さがみはら地球温暖化対策協議会 愛称検討会委員長 北村陽子

私たちの正式名称は「特定非営利活動法人さがみはら地球温暖化対策協議会」、とても長いです。もっと短くて呼びやすく、市民のみなさんに親んでもらえる団体の愛称があったらいいね、ということで広く「愛称」を募集したところ、多くのご応募をいただき「アースクールさがみはら」が選ばれました。

この愛称にはいろいろな意味が込められています。「アース」は「地球」と「明日」、クールは「涼しい・賢い・カッコいい」と「来る」、みんなの賢い行動でクールな明日が来る！ということです。とても素敵な愛称が決まり、私たちもますます地球環境を守る活動をしてい

こう、みなさんに温暖化防止の行動を呼びかけていこうこの思いでいっぱいです。

10月6日(土)には第19回さがみはら市民活動フェスタ(淵野辺公園)で愛称決定記念の福引き大会を開催しました。多くの方に参加していただき、回収したペットボトル素材のさがぼーくんエコバッグ、手作りのさがぼーくんぬいぐるみ、缶バッジなどを配布しました。  
みなさん、「アースクールさがみはら」と一緒に、明るい未来を作っていきましょう！どうぞよろしくお願いいたします。



# 「第2次相模原市地球温暖化対策計画」が改定されました

相模原市は、近年の社会情勢の変化や市のこれまでの動向などを踏まえ、令和12(2030)年度の新たな二酸化炭素排出量の削減目標を設定し、脱炭素社会の実現に向けた取組の加速化を図るため、「第2次相模原市地球温暖化対策計画」を改定しました。

## 主な計画改定のポイント

### 1 計画の位置づけ

関係法令に基づく地方公共団体実行計画としての位置付けに、2021年8月に策定した「さがみはら脱炭素ロードマップ」を統合した、市の地球温暖化対策の総合的な推進を図るための計画です。

### 2 目標の再設定

市域における温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量を、基準年(2013年)と比較して**2030年⇒50%削減**、最終目標として**2050年⇒実質ゼロ**を目指します。  
また、新たに再生可能エネルギーの導入目標が設定されました。

### 3 施策体系の見直し

低炭素から脱炭素への転換を図るとともに、再生可能エネルギーの利用促進、脱炭素型まちづくりの推進に加え、市の率先行動を追加した8つの取組の柱を設定し、温室効果ガスの排出削減に取り組みます。



詳しい内容は  
相模原市HPを  
ご覧ください



未来へSwitch!  
ゼロカーボン  
さがみはら

アースクールさがみはら(NPO法人さがみはら地球温暖化対策協議会)は2024年4月にNPO法人化して新しいスタートを切りました。各イベントやバス見学会、会員視察研修などの様子です。

### 『かんきょうフェア2024』

4月6日(土)・7日(日) エコパークさがみはら

相模原市民桜まつりの中で相模原市、相模原の環境をよくする会、エコパークさがみはらと共催で「かんきょうフェア2024」を開催しました。協議会ブースでは手回し発電機の実験体験、森の素材を使った工作、太陽光発電とソーラークッカーなどを展示して啓発を行いました。さがぼーくんもフォトスポットでの記念撮影やパレードに参加して大活躍の2日間でした。



### 『第20回さがみはら環境まつり』

6月23日(日) 青山学院大学 相模原キャンパス

今年も学生・事業者・団体・行政の皆様と一緒に参加し、愛称募集、会員の団体による工作、手回し発電機の実験体験、「環境のために自分にできること」を付箋に書いてもらい、大きな台紙に貼ってもらいました。

その結果は以下の通りです。

- 1位 電気をこまめに消す。(使わない電気を消す)
- 2位 ゴミをできるだけ減らす。
- 3位 節電(電気を使すぎない)



ステージでは「さがみはらエコキャラ大集合」にさがぼーくんが参加して、他のエコキャラちゃんやお子さんと一緒に「さがぼーくんのうた〜ストップおんだんかマーチ〜」に合わせて踊りました。

### 『バス見学会』

～食品リサイクルの現場や水力発電から再生可能エネルギーを学ぼう～  
8月9日(金)

今年度のバス見学会は、(株)日本フードエコロジーセンター、さがみはらバイオガスパワー(株)、宮ヶ瀬ダム(水とエネルギー館と観光放流)を見学しました。小中学生と保護者合わせて11名が参加されました。

(株)日本フードエコロジーセンターでは、食品工場から廃棄されて運ばれてきた食品から豚さんの飼料を作る過程を、担当者から説明を受けながら見学しました。見学後、会議室では食品ロス、リサイクルについて詳しい説明を受け、質疑応答では参加者から熱心な質問が多数ありました。ここでは、捨てられてしまう食品から栄養を考慮した豚さんの餌ができる現場を見ることができ、とても興味深い見学でした。

続いて、さがみはらバイオガスパワー(株)を見学しました。ここは、前に見学した工場の廃棄食品から飼料を作る過程で、飼料には適さない物を発酵によってバイオガスを発生させガス発電を行う施設です。廃棄食品が、飼料→電気→(発酵後の残った液体は最終的に)肥料になる過程を見学し、何一つ無駄のないリサイクルは驚きでした。

宮ヶ瀬ダムでは、水とエネルギー館で担当者からダムの歴史、役割等の説明を受けました。続いて、ダムに移動して実際に放流の様子を見学しました。水しぶきが飛んできて、とても迫力がありました。

当日は猛暑の一日でしたが、参加者の皆さんはどの施設もとても熱心に見学されていて有意義な一日になりました。



### 『第19回さがみはら市民活動フェスタ』

10月6日(日) 淵野辺公園  
『相模原SDGs EXPO』  
1月25日(土) アリオ橋本



### 『茅野市地球温暖化対策地域協議会視察』

11月22日(金) エコパークさがみはら

長野県茅野市の茅野市地球温暖化対策地域協議会の11名の皆様が当協議会の視察にお見えになりました。NPO法人化・当協議会の体制・再生可能エネルギーの普及などについてご質問いただき、積極的に温暖化対策に取り組んでおられるのを感じました。最後にさがぼーくんのぬいぐるみを贈呈し、記念撮影を行いました。



## 「SDGsさがみはらエコ宣言」を集計しました!

令和2年度よりスタートした「SDGsさがみはらエコ宣言」は、昨年度までに148の事業者・団体から応募があり、各々4～5の目標(宣言)を掲げていただきました。合計616の宣言の内容をSDGsの17の目標別に分類して集計しました。

事業者・団体の皆様がどのような取り組みを中心に行っているのか今後の事業活動の参考にさせていただけると幸いです。なお宣言内容の詳細は協議会のホームページよりご確認いただけます。

「SDGsさがみはらエコ宣言」は引き続き募集しておりますので、ぜひ登録へのご協力をお願いします。



お申込みいただくと、津久井産材紙で作った宣言書が届きます。事業所、店舗等の入口に掲示して温室効果ガス削減のための取り組みをしましょう!

SDGsの目標	宣言数
6 安全な水とトイレを世界中に	6
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	171
8 働きがいも経済成長も	21
9 産業と技術革新の基盤を作ろう	45
10 人や国の不平等をなくそう	5
11 住み続けられるまちづくりを	21
12 つくる責任、つかう責任	169
13 気候変動に具体的な対策を	64
14 海の豊かさを守ろう	48
15 陸の豊かさを守ろう	49
16 平和と公正をすべての人に	1
17 パートナリシップで目標を達成しよう	16
合計	616

### 『会員視察研修』

1月29日(水)

城山発電所、東急建設株式会社相模原蓄電所(相模原工場内)・技術研究所

参加者より多くの質問が出ましたが、視察先の皆様が丁寧に対応くださり、意義のある視察となりました。今後の協議会の活動に役立てていきます。

